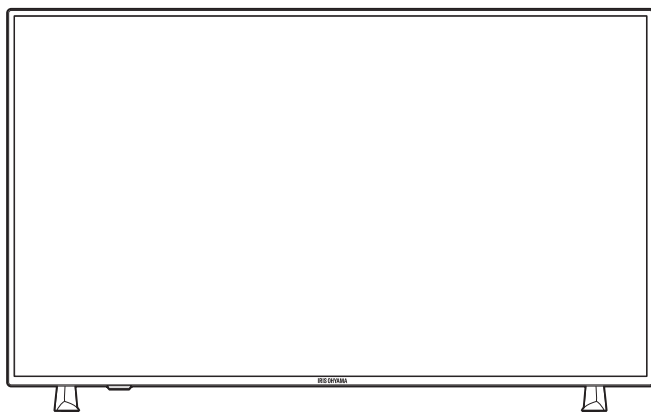


IRIS OHYAMA

液晶ディスプレイ

ILD-B50UHDS / **ILD-B58UHDS** /
ILD-B65UHDS / ILD-B75UHDS

取扱説明書



※ イラストは、特に記載のないものはすべてILD-B58UHDSです。

この商品は海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付（裏表紙）

- このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
 - 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
 - この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
 - 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	6

準備

リモコンの準備と使いかた	10
設置	11
接続	12

使いかた

使いかた	15
設定	17
お手入れ	19

こんなときには

故障かな？と思ったら	20
仕様	21
保証とアフターサービス	22
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良に
なり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実
に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや移動の際は、必ず電源プラ
グをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

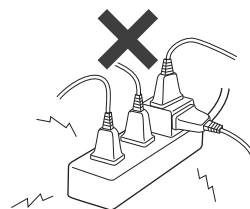
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをし
ない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 交流100V以外では使わない
- 海外で使わない
火災・感電の原因になります。
本機は日本国内専用です。船舶の電源や発
電機、電圧の異なる海外の電源では使用し
ないでください。
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



- 電源コードを束ねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。
電源コードは、必ずのばして使用してくだ
さい。
- 電源コードを傷付けない
- 電源コードを引っ張らない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ
張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込
むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因に
なります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みがゆるいときは
使わない
ショートによる火災・感電の原因になりま
す。電源コードが破損したときは、アイリ
スコールへお問い合わせください。
- コンセントや延長
コードなどの定格
を超える使いかた
をしない



- 梱包用の袋や小さな部品を乳幼児の手
が届くところに置かない
袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み
込んだりすると、窒息の原因になります。



感電注意

- 雷が鳴りだしたら電源プラグに触れな
い
感電の原因になります。



- 通風孔をふさがない
火災の原因になります。



- 熱器具のそばで使わない
火災・感電・やけどの原因になります。



- 本機を住宅環境で使わない
無線機器と電波干渉する場合があります。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・異常な音やにおいがする、煙が出ている
 - ・内部に水や異物が入った
 - ・本機を落したり、本機の一部を破損した
 - ・正常に動作しない（画面が映らない、音が出ない）
 - ・電源コードやプラグに傷がある→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・破裂・けが・動作不良の原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



水ぬれ禁止

- 水をかけない
- 水がかかるような場所で使用しない
火災・感電の原因になります。



- 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えたりしない
液晶パネルが割れてけがの原因になります。
液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因になります。
万一パネル内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師の診察を受けてください。



- 不安定な場所に設置しない
ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財の破損の原因になります。
水平で安定した場所に設置してください。



- 台などに設置するときは、必ず付属のスタンドを取り付ける
転倒して、重大なけがの原因になります。
付属以外のスタンドなどは使用しないでください。



- 乾電池の液がもれたときは素手で液に触れない
失明の原因になります。液が目に入ったときは目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服に付いたときも、やけどやけがの原因になります。すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

**注意**

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

リモコンの電池についての注意

- 電池を入れるときは、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、説明書の通りに正しく入れる
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
- 長期間使用しないときは電池を取り出しておく
液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。



分解禁止

- 分解しない
皮膚や衣服を損傷することがあります。



- 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない
ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。

- 指定以外の電池は使用しない
過熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。

- 乾電池は絶対に充電しない
破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。
※ 充電式電池を除く。

安全上の注意 つづき



- 眼精疲労を防ぐため、以下を守る
液晶ディスプレイを見る作業を続けるときは、画面の明るさと周囲の明るさの差をなるべく小さくして使ってください。
また、連続して作業をするときは、1時間に10分から15分程度の休憩をとってください。



- 倒したり、逆さまにして使用しない
火災の原因になります。



- 設置時や液晶パネルの角度調整時に指を挟まないよう気をつける
けがの原因になります。



- 人が通る場所では、電源コードや接続コードが足に引っかからないように注意する
足を引っかけると、転倒してけがをするおそれがあります。また、本体が転倒して、けがや周囲の物品を破損する原因になります。



プラグを抜く

- 長期間使わないときは、電源プラグを抜く
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。



- 移動するときは、必ず本体を持ち、スタンドが抜けないように注意する
逆さまにしてスタンドを持つと、本体が外れて落下し、危険です。



- 湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない
火災や感電の原因になります。

使用上の注意

● 本書の表記と内容について

- ・ 本機の仕様および機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている画面などのイラストは実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。

● 液晶パネルについて

- ・ 液晶パネルには、画面の一部に欠点（黒い点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。
- ・ 見る角度や温度変化によって、色むらや明るさのむらが見えるときがありますが、故障ではありません。
- ・ 液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えないことがあります。常温に戻れば回復します。
- ・ 液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画面が暗くなるようになったら、アイリスコールへご相談ください。
- ・ 同じ画面を長時間表示していると、画面の焼き付きを起こすことがあります。パソコンやディスプレイを使わないときは電源を切ってください。

● 本機の温度について

- ・ 本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

● 部品の寿命について

- ・ 本機には有寿命部品が含まれています。有寿命部品の寿命は使用頻度や使用環境によって異なります。
- ・ 本機はオフィスでの使用を想定して設計されています。それ以外の環境での使用は部品の寿命を縮める原因となります。
- ・ 本機は24時間の連続使用を前提とした設計ではありません。24時間連続での使用は部品の寿命を縮める原因となります。

● お手入れについて

- ・ お手入れの際は、必ず本機および接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本体から抜いてください。
- ・ ベンジン・シンナー・アルコール・消毒薬・クリーナー・クリーニングペーパーは使わないでください。また、化学ぞうきんを使用する場合は、化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。
- ・ 殺虫剤や揮発性のあるものをかけないでください。また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ・ 液晶パネルの保護のため、パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。傷・変色の原因になります。
- ・ 液晶パネルの表面に、結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色むら・変色の原因になります。

● 輸送・設置について

- ・ 本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や欠点の増加のおそれがありますので、横倒しで輸送しないでください。
- ・ 液晶パネルは傷付きやすいので、手で強く押したり、固いもので押したりしないでください。
- ・ 設置の際は、電源、HDMI、RCA(アナログAV)、光デジタルなどのコードに無理な力がかからないようご注意ください。
- ・ 本棚などの通気の悪い場所に設置するときは、本体と周囲との間に十分なスペースを空けてください。
- ・ 使わないときは、内部にほこりが入らないようにカバーなどをかけてください。

● 免責事項について

- ・ 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

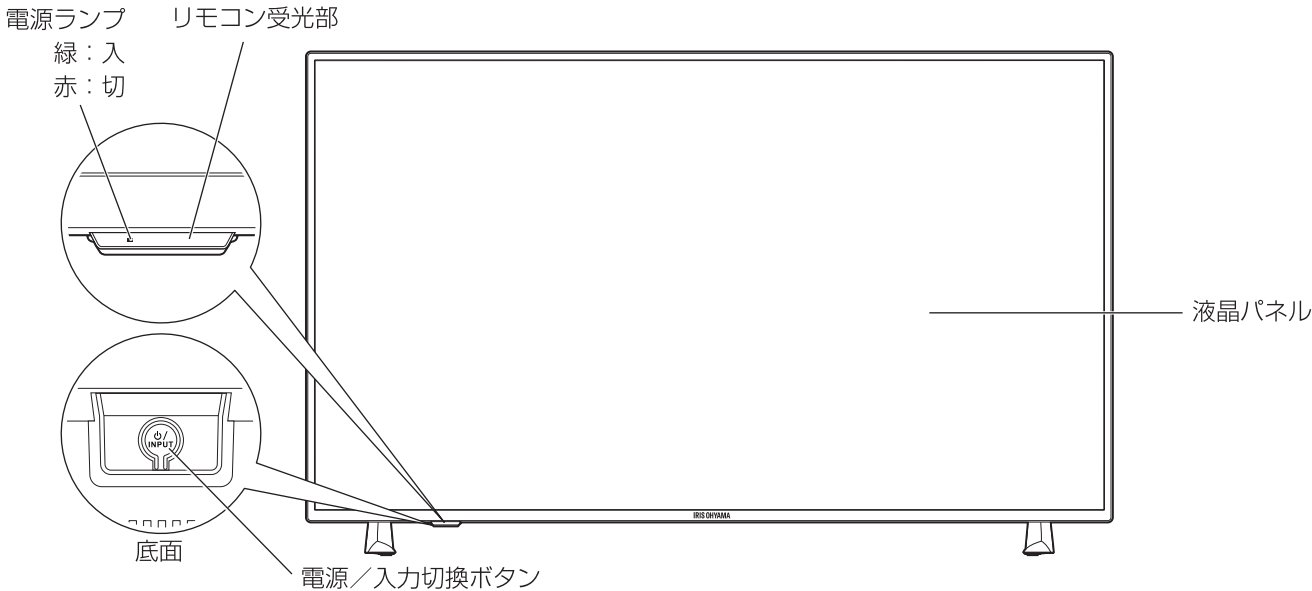
廃棄するとき

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

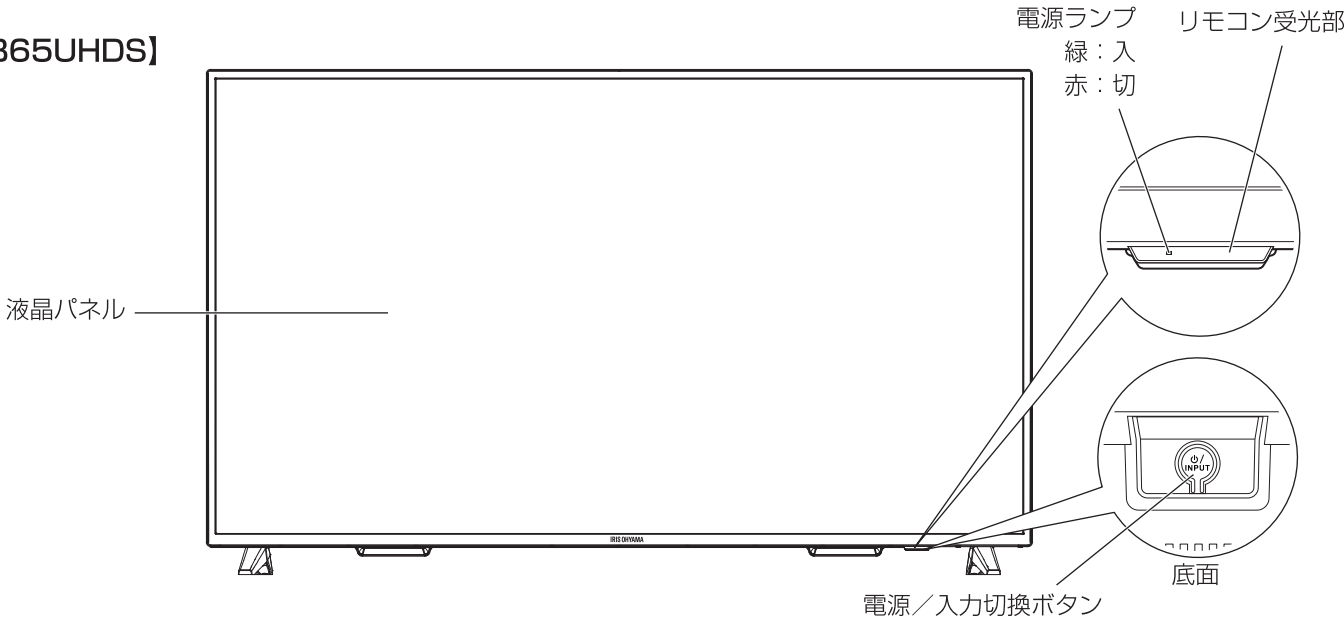
各部の名称

■ 本体前面

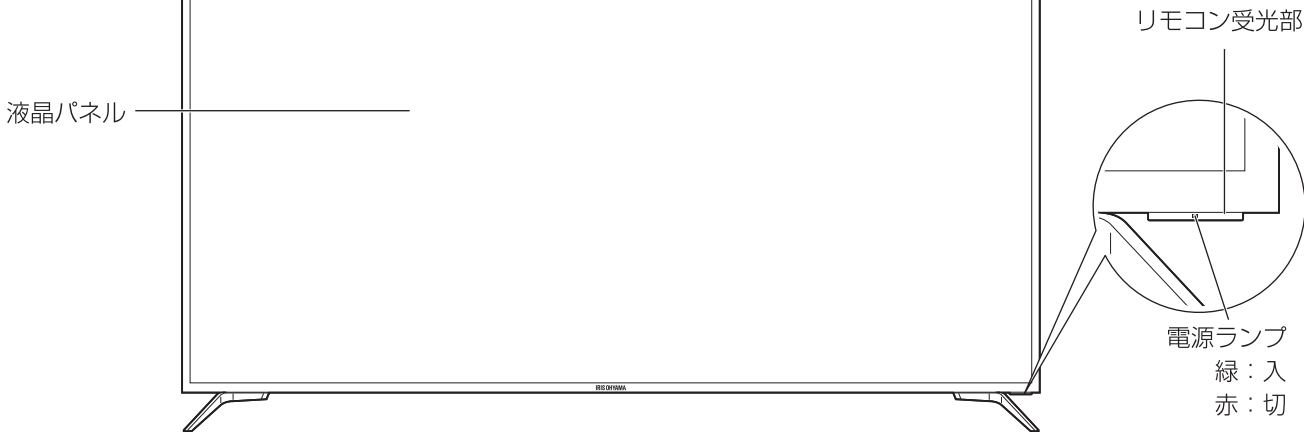
【ILD-B50UHDS / ILD-B58UHDS】



【ILD-B65UHDS】

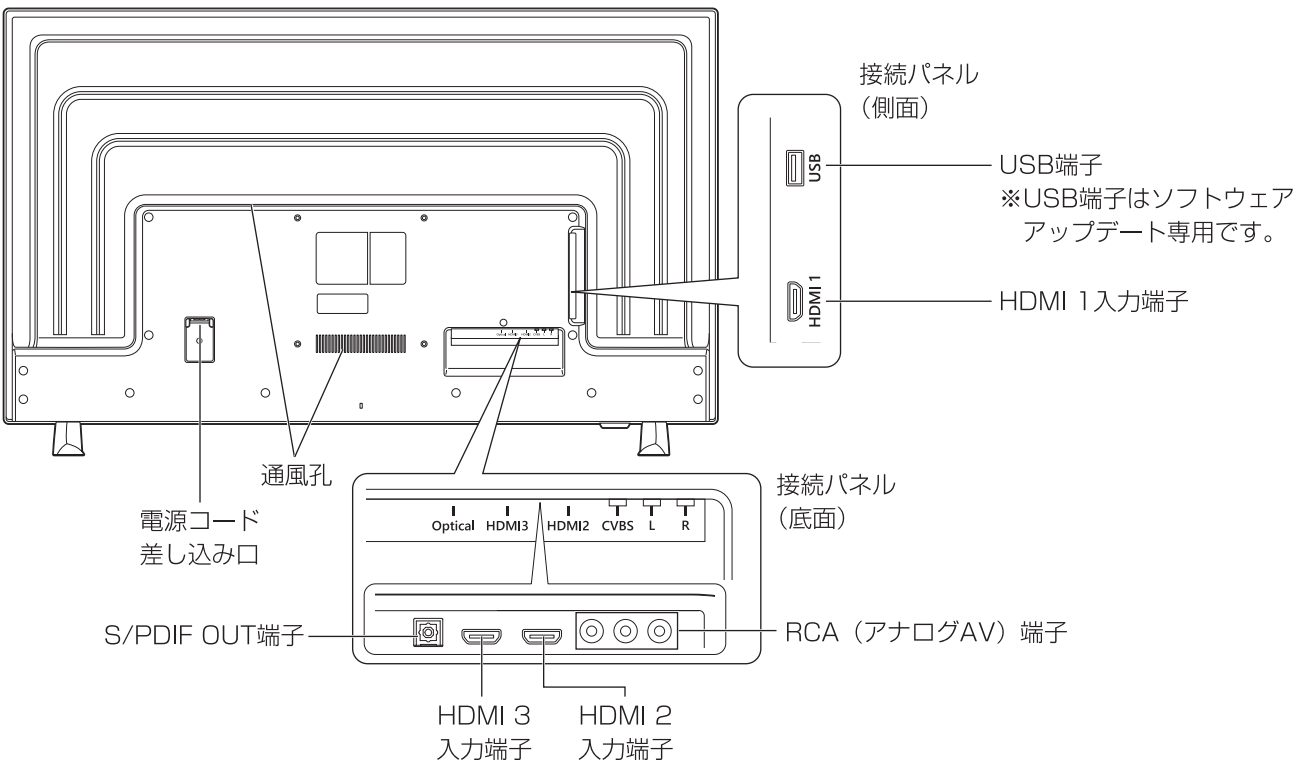


【ILD-B75UHDS】

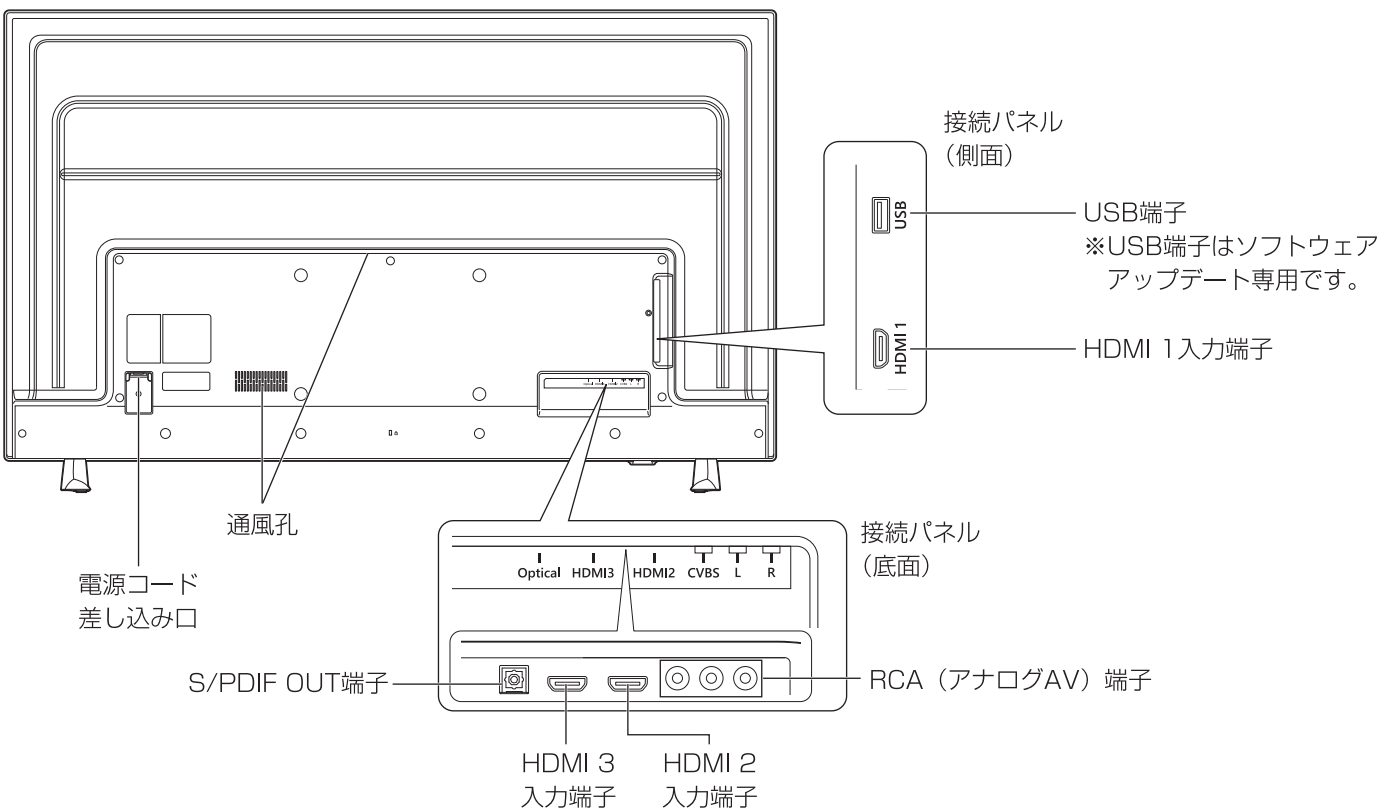


■ 本体背面

【ILD-B50UHDS】

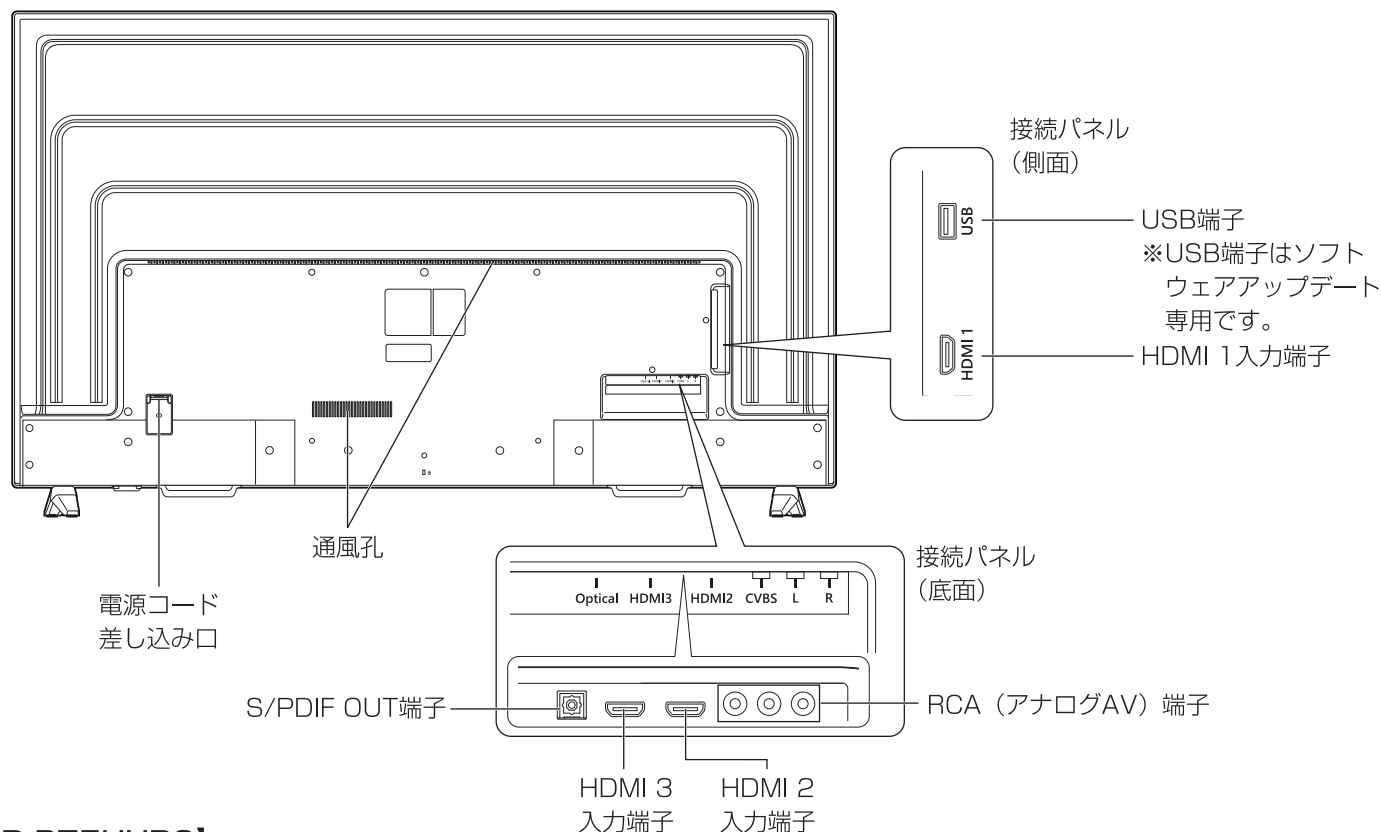


【ILD-B58UHDS】

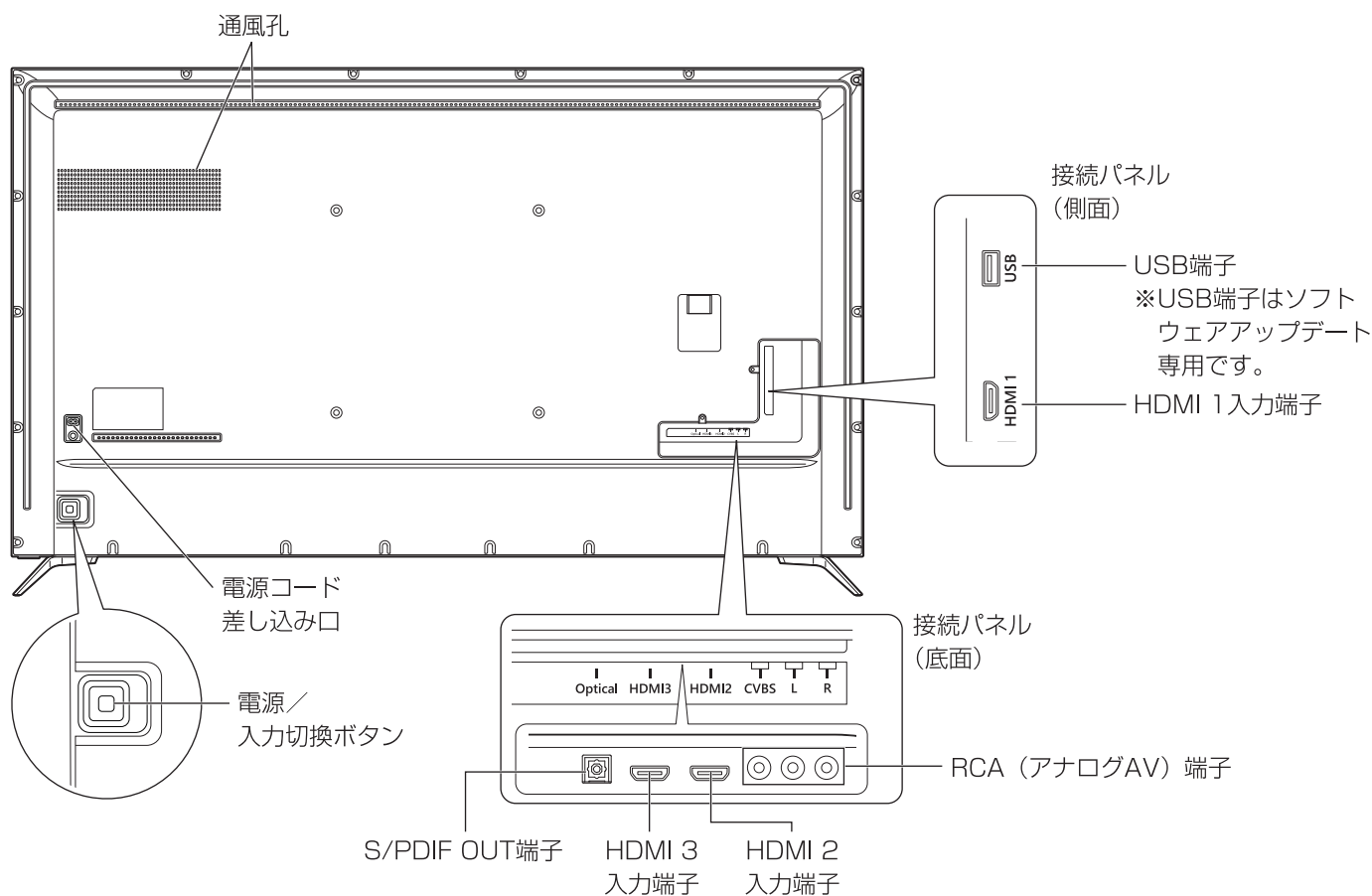


各部の名称 つづき

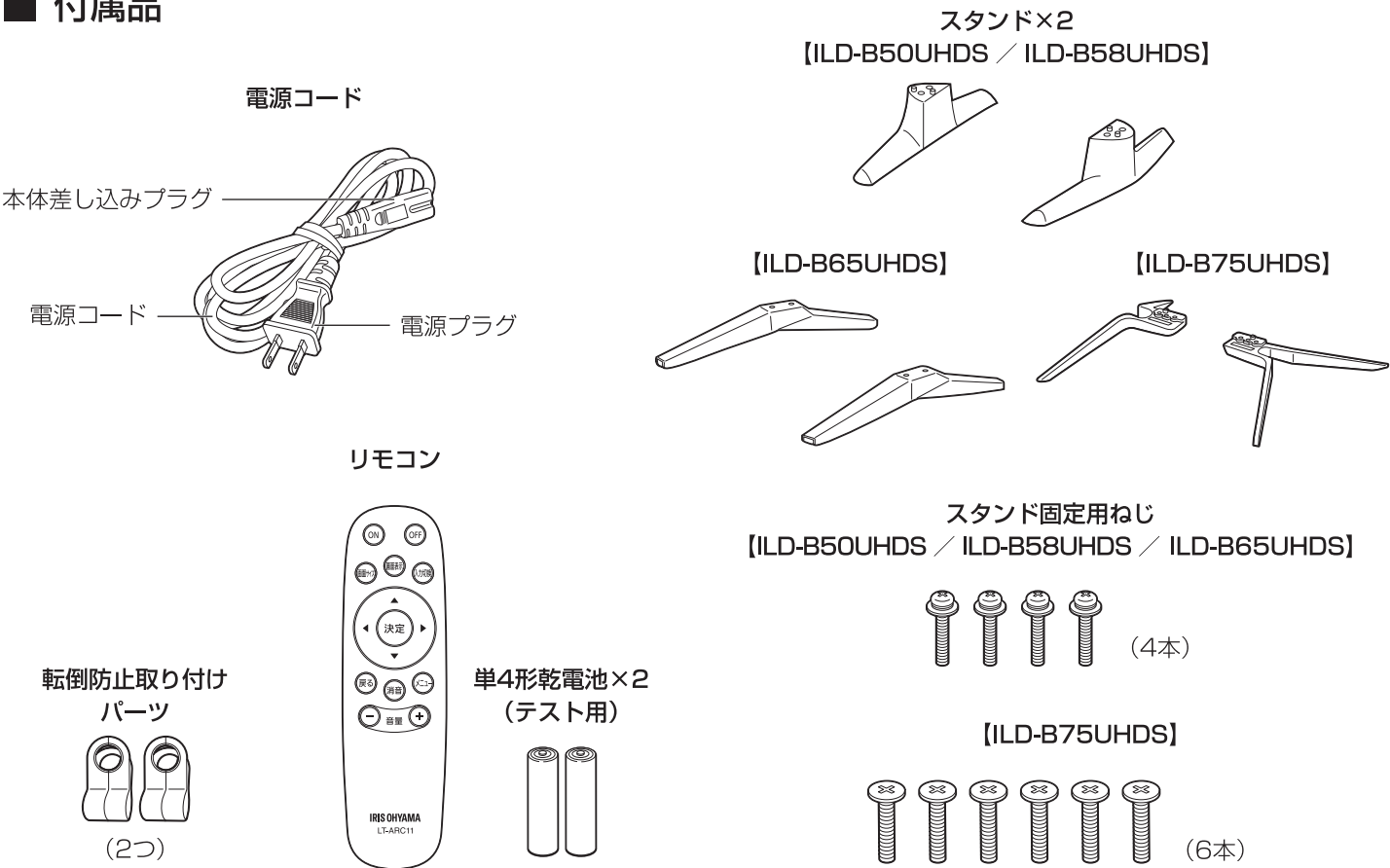
【ILD-B65UHDS】



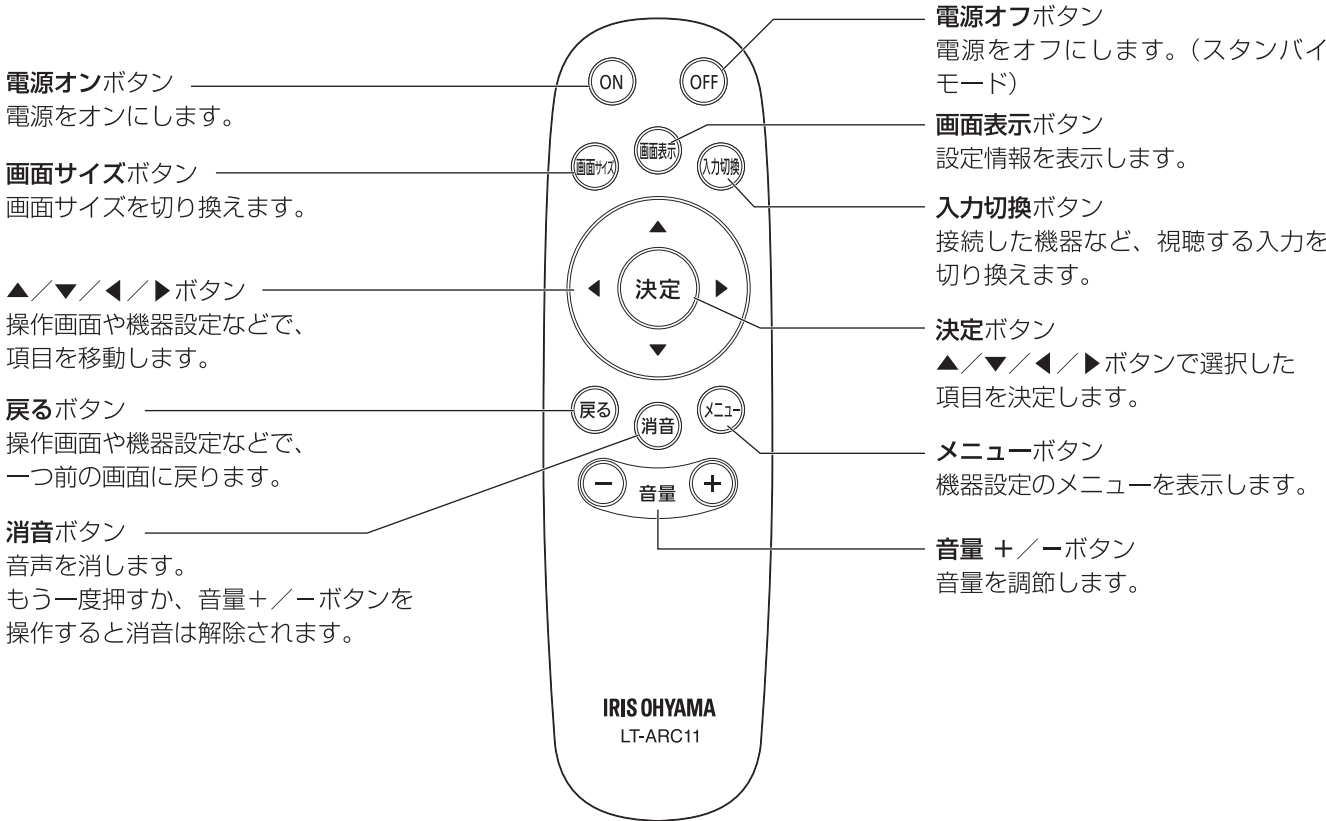
【ILD-B75UHDS】



■ 付属品



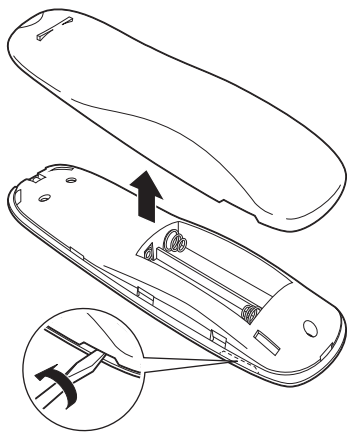
■ リモコン



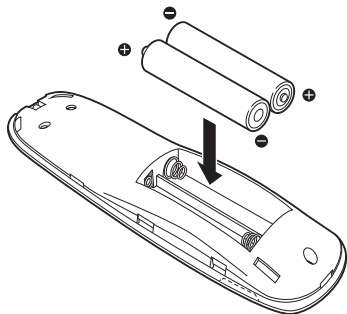
リモコンの準備と使いかた

■ 電池を入れる

- 側面のくぼみにマイナスドライバーなどを差し込み、図のようにして背面のカバーを外します。



- 単4形乾電池を2個、指定の向きに入れてください。電池を入れた後は、忘れずにカバーを取り付けてください。



注意

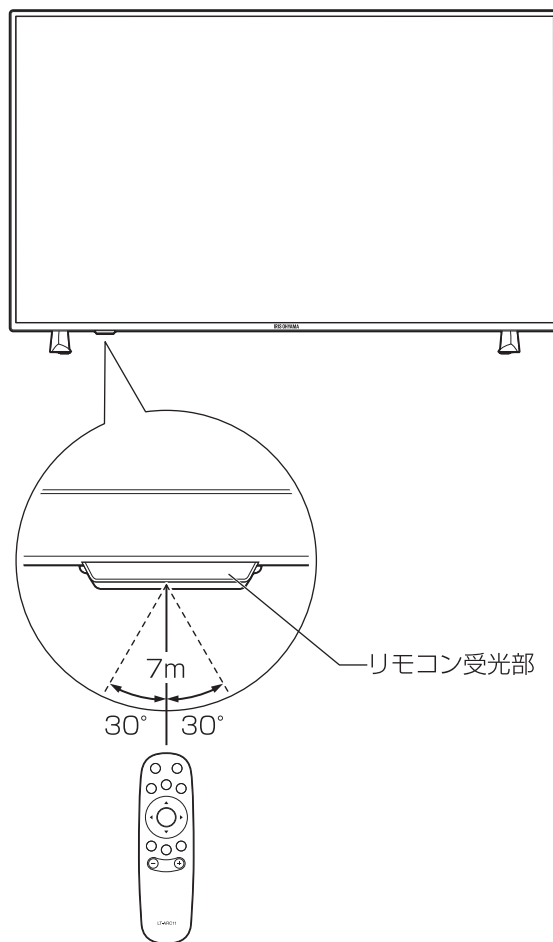
- 新しい乾電池と古い乾電池をまぜて使わないでください。電気が逆流して火災やけがの原因になります。
- 乾電池の入れかたが正しくないと、火災の原因になります。
- 充電・加熱・分解したり、ショートさせたりしないでください。
- 絶対に火の中に入れてください。
- 直射日光の当たる場所に置かないでください。

- 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則にしたがってください。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取り外してください。

■ リモコンで操作できる範囲

- リモコンの赤外線発光部を本体のリモコン受光部に向けて、約7m以内、左右30°の範囲で操作してください。

- 上方からリモコンを操作すると、操作信号を受信できないことがあります。リモコン受光部の正面から操作してください。
- リモコンと本体のリモコン受光部の間にものを置かないでください。



設置

■ スタンドを取り付ける

台などに設置するときは、付属のスタンドを取り付けてください。

- 電動ドライバーなどを使用するときは、締めすぎによる破損に注意してください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。

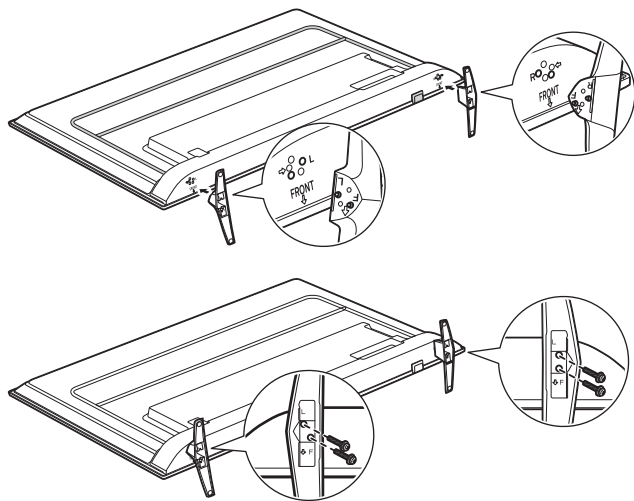


注意 ● 必ず転倒防止対策をしてください。

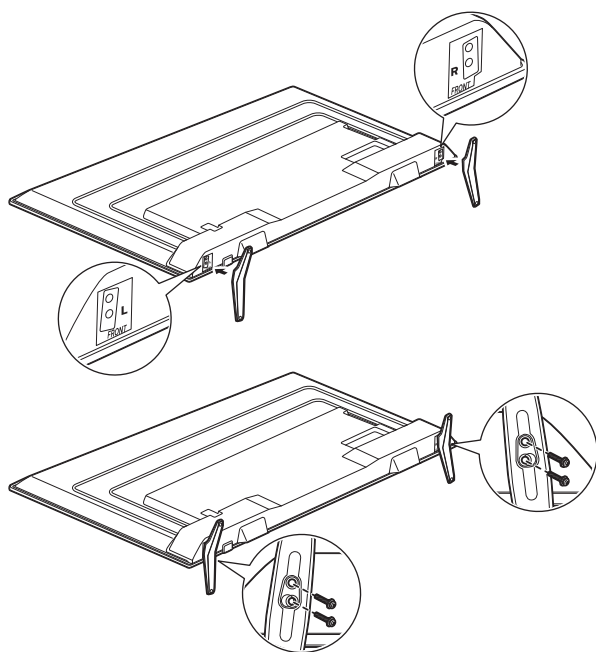
1 台の上に毛布などを敷き、その上に液晶パネルを下向けにして本機を置く

2 付属のねじで、本体底面にスタンドを取り付ける

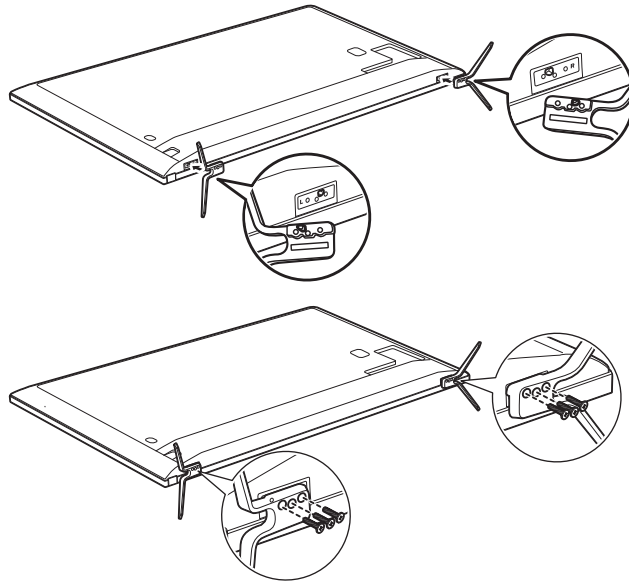
【ILD-B50UHDS / ILD-B58UHDS】



【ILD-B65UHDS】



【ILD-B75UHDS】



■ 壁掛けで使用するとき

本機は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。

- 本機を取り付ける壁の強度には十分注意してください。
- 壁掛けで使用するときは、スタンドを外してください。



- 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者に依頼してください。

専門の業者以外が取り付けたり、壁への取り付けが不適切だったりした場合、本機が落下して、大けがの原因になります。

- 壁掛け金具については「仕様」を確認してねじ穴の寸法が合うものをご購入してください。(→P21)
- 指定以上の長いねじは使用しないでください。製品の内部を破損するおそれがあります。

設置 つづき

■ 転倒防止ワイヤーの取り付けについて

地震の場合などに本機が倒れるおそれがありますので、安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください。
下記別売品を使用し、転倒などの危険に備え、転倒防止処置をすることをおすすめします。

【ILD-B50UHDS / ILD-B58UHDS / ILD-B65UHDS】

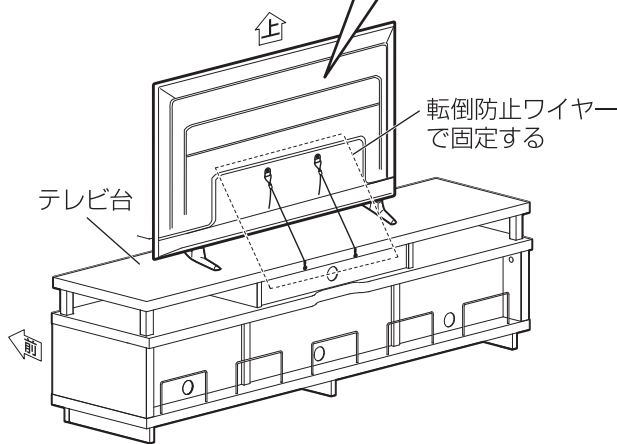
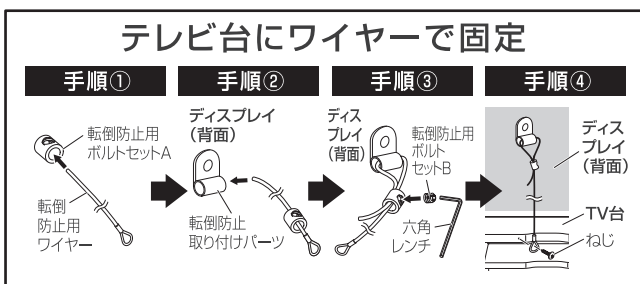
品番：TBW-600

【ILD-B75UHDS】

品番：TBW-600K

- ・地震などでの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。

● 転倒防止にはテレビ転倒防止ワイヤー TBW-600（別売り）等を使用し、転倒防止処置を行ってください。



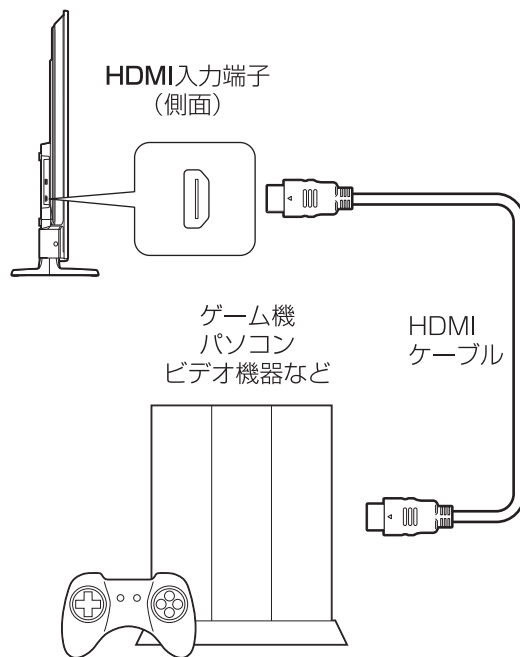
接続

■ HDMI入力端子を使う場合

- ・ゲーム機・パソコン・ビデオ機器などのHDMI出力端子と、本機のHDMI入力端子を、HDMIケーブルで接続してください。

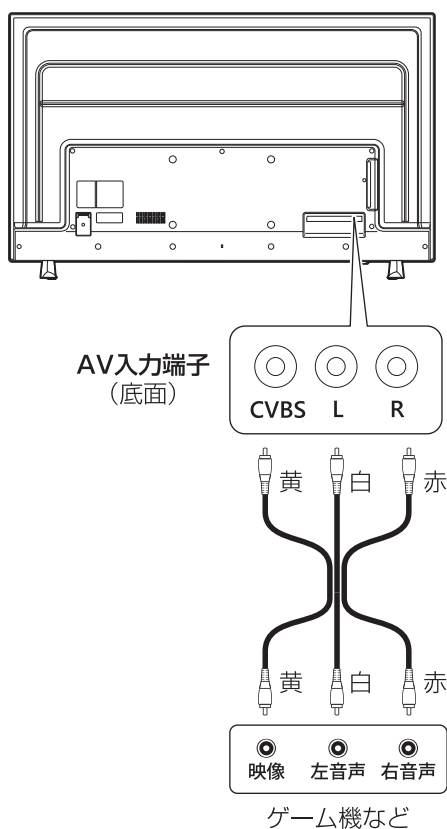
※ HDMI出力端子のない機器でも、変換ケーブルなどを使用すれば、映像を表示できる場合があります。

※ 機器によっては、本機で映像を表示できるように、解像度・周波数などの設定を行ってください。（通常は、接続する機器がディスプレイとして本機を識別して、解像度・周波数などを自動で設定します。）



■ AV入力端子を使う場合

- ゲーム機・ビデオカメラなどAV出力端子を持つ機器と、AV（RCA）ケーブルで接続します。左音声（白）・右音声（赤）・映像（黄）、それぞれ同じ色の端子同士を接続してください。



■ 電源の接続

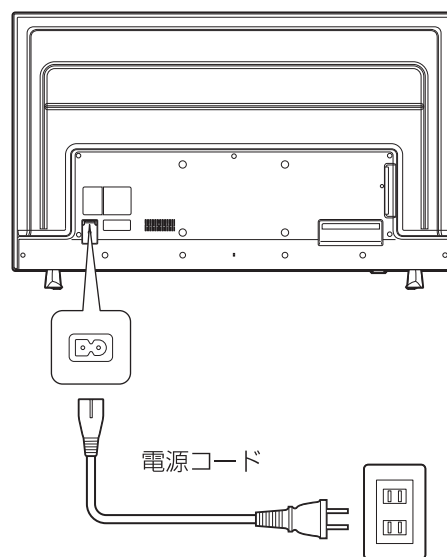


注意

- 電源プラグは、すぐに抜くことができるように、手の届く位置のコンセントに接続してください。
- 付属以外の電源コードを使用しないでください。
- 付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。

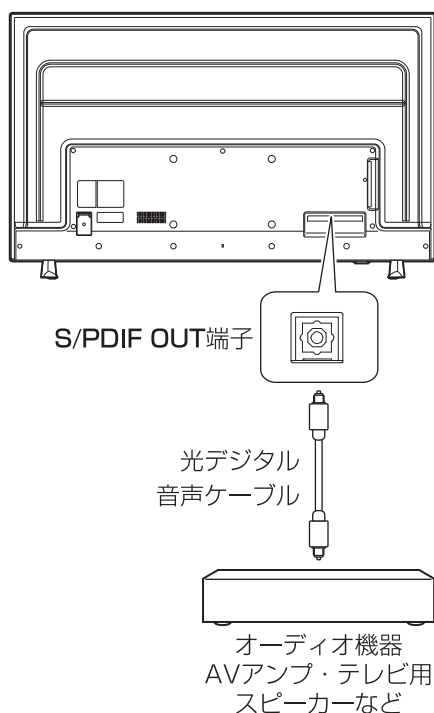
1 電源コードの本体差し込みプラグを、本体背面の電源コード差し込み口に差し込む

【ILD-B50UHDS / ILD-B58UHDS】

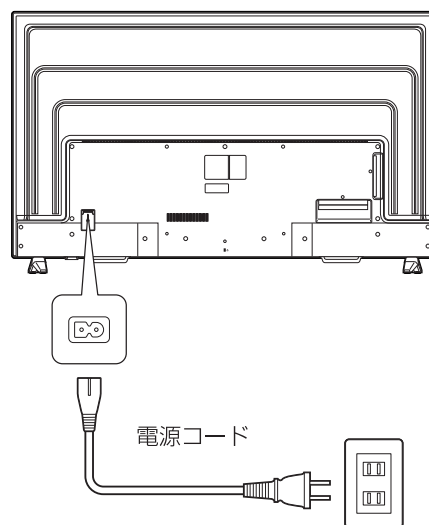


■ 光デジタル音声ケーブルを使う場合

- スピーカーなどの光デジタル音声入力端子を持つ機器と、本機の光デジタル音声出力端子を光デジタルケーブル（別売り）で接続してください。



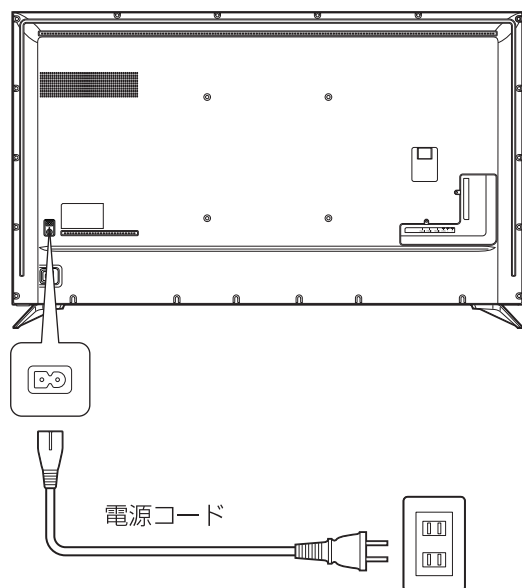
【ILD-B65UHDS】



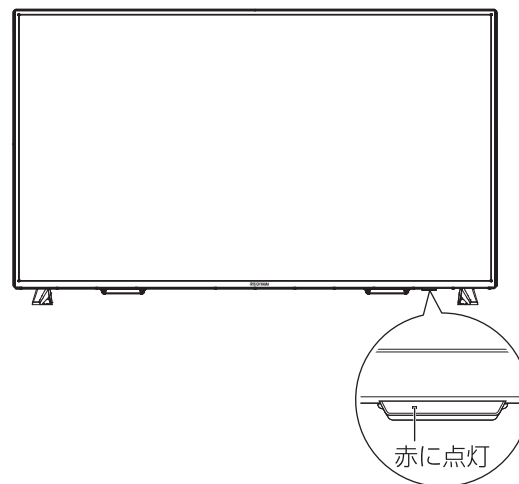
つづく→

接続 つづき

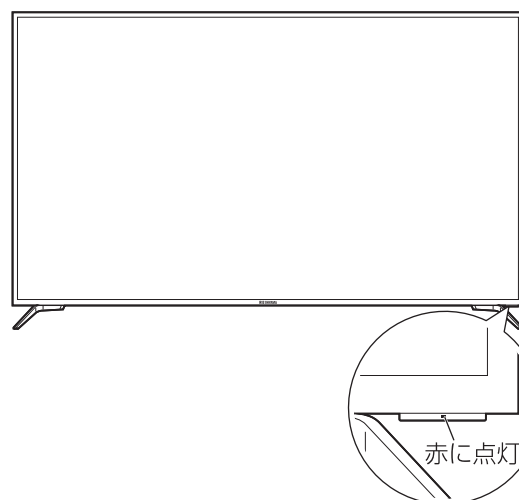
【ILD-B75UHDS】



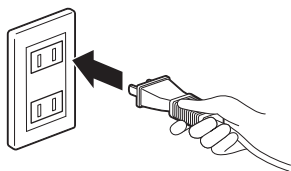
【ILD-B65UHDS】



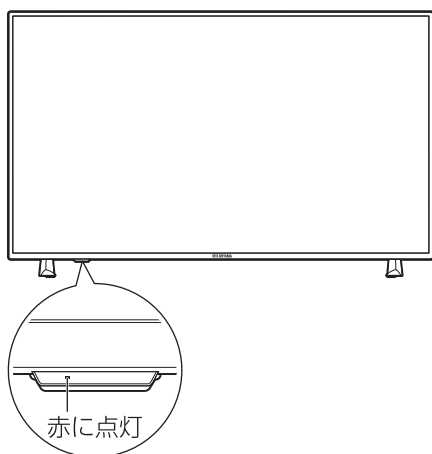
【ILD-B75UHDS】



2 電源プラグをコンセントに差し込む



【ILD-B50UHDS / ILD-B58UHDS】

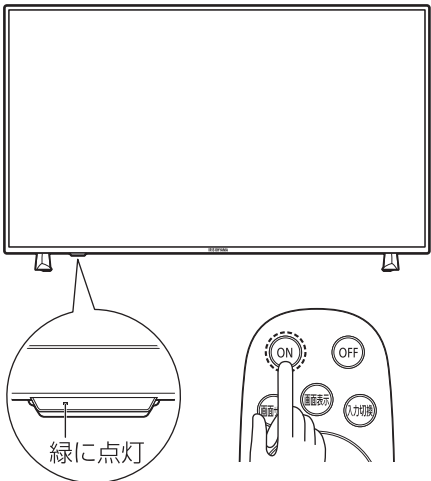


使いかた

電源を入／切するには

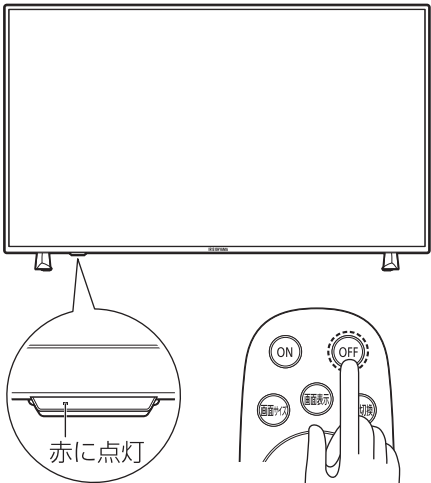
電源をオンにする

- リモコンの電源オンボタンを押す
- 本体の電源／入力切換ボタンを押しても、電源を入れることができます。
 - 電源ランプが緑色に点灯します。



電源をオフにする（スタンバイモード）

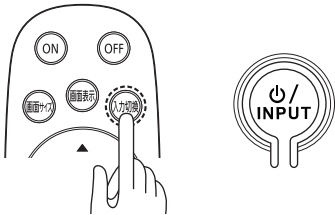
- リモコンの電源オフボタンを押す
- 本体の電源／入力切換ボタンを3秒以上長押ししても、電源をオフにすることができます。
 - スタンバイモードになり、電源ランプが赤色に点灯します。



※ 電源プラグを抜いた後、しばらく電源ランプが点灯したままになる場合があります。

入力を切り換える

- リモコンの入力切換ボタンか本体の電源／入力切換ボタンを押します。



- リモコンの入力切換ボタンまたは▲／▼ボタンを押すたびに入力が切り換わります。決定ボタンを押すと決定できます。
- 本体の電源／入力切換ボタンを押すたびに入力が切り換わります。任意の項目を選択した状態で、約5秒経つと決定となります。

入力
HDMI1
HDMI2
HDMI3
ビデオ

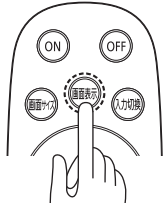
移動

決定 選択

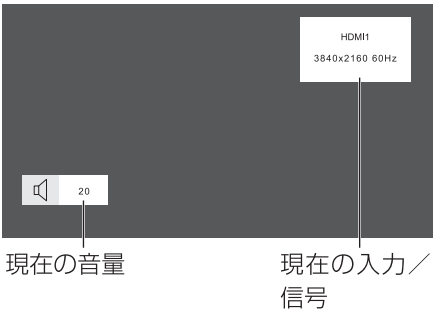
- HDMI1**：HDMI 1入力端子に接続した機器に切り換わります。
- HDMI2**：HDMI 2入力端子に接続した機器に切り換わります。
- HDMI3**：HDMI 3入力端子に接続した機器に切り換わります。
- ビデオ**：RCA端子に接続した機器に切り替わります。

画面表示

- リモコンの画面表示ボタンを押します。



- 現在の設定情報が画面に表示されます。



※ 選択した入力への信号がない場合は、「信号がありません」と表示されます。

使いかた つづき

■ 音量を調整する

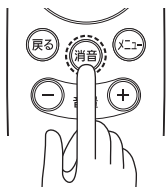
- リモコンの**音量+**／**−**ボタンを押すと、音量を調節できます。



※ 電源をオフにしても設定した音量は記憶されます。

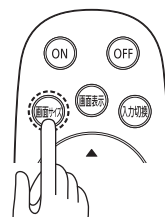
■ 音声を消す

- リモコンの**消音**ボタンを押すと、が表示され、音声が消えます。
- 元に戻すには、もう一度**消音**ボタンを押してください。
- 音量+**／**−**ボタンを押しても、消音が解除され、音声が出ます。



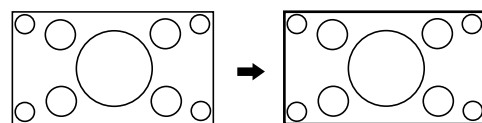
■ 画面サイズ

- リモコンの**画面サイズ**ボタンを押すと、画面サイズが切り換わります。



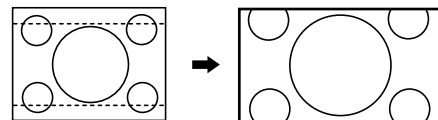
※ 電源をオフにしても設定した画面サイズは記憶されます。

ノーマル：信号に合わせてアスペクト比を自動で設定します。

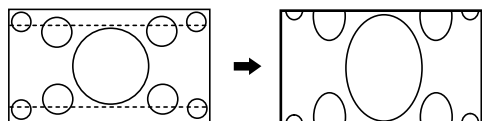


ズーム：アスペクト比が4：3の画像は、画面全体に拡大されます。アスペクト比が16：9の画像は垂直方向に拡大されます。上端と下端が切り取られます。

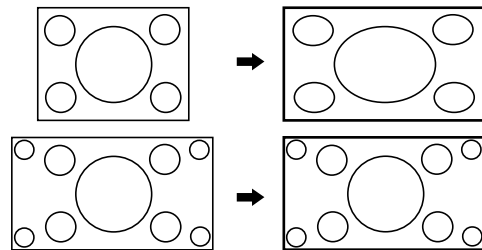
【4：3】



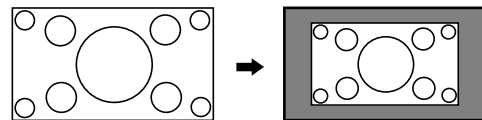
【16：9】



フル：画面いっぱいに画像が表示されます。



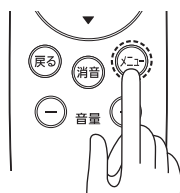
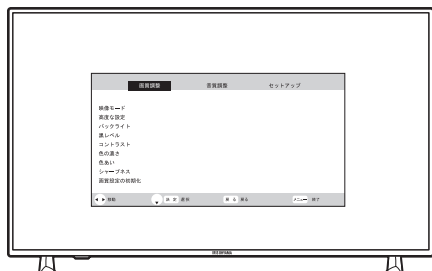
リアル：入力信号により表示します。



設定

■ 設定メニューについて

- リモコンの**メニュー**ボタンを押すと、画面にメニューが表示されます。



- 選択項目が表示されたときは、▲／▼ボタンで項目を選択し、**決定**ボタンを押してください。
- 調整項目が表示されたときは、◀／▶ボタンで調整した後、**決定**ボタンを押してください。
- 戻る**ボタンを押すと、一つ前のメニューに戻ります。
- もう一度**メニュー**ボタンを押すと、終了します。

■ 画質調整

映像モード

あらかじめシーンに合わせた映像モードが用意されています。

- RGB信号の場合は、**鮮やか・映画・スポーツ**は設定できません。

標準：標準のモードです。

鮮やか：明るい部屋での視聴に適したモードです。

映画：映画の視聴に最適化されたモードです。

スポーツ：標準（夜間照明）での視聴に適したモードです。

PC：PC入力に適したモードです。

ユーザー：すべての項目がお好みに合わせて調整できます。

高度な設定

- RGB信号の場合は、下記の設定はできません。

- | | |
|----------------------|-----------|
| ・アスペクト比
（ズーム・リアル） | ・動的コントラスト |
| ・オーバースキャン | ・シネマリアリティ |
| ・動的バックライト | ・色の濃さ |
| ・色温度（リアル） | ・色あい |
| ・ノイズリダクション | ・シャープネス |

アスペクト比

ディスプレイのアスペクト比（縦横比）を設定します。

オーバースキャン

ビデオ入力に使用するスキャンモードを設定します。

動的バックライト

バックライトの明るさを最適化できます。

- 画面サイズ「リアル」が選択されている場合は調整できません。

色温度

ディスプレイの色味を調整します。

- 色温度が低いと赤っぽく、高いと青っぽくなります。
- 「リアル」は明るい映像を視聴する場合に最適な色温度です。

ノイズリダクション

映像のノイズを少なくします。

動的コントラスト

暗い画面で光量を明るく調整します。

- 映像によっては調整できない場合があります。この場合は、「オフ」を選択してください。

シネマリアリティ

24フレーム/秒で記録される映画の写真などをより自然に再現します。

- この機能は、HDMI入力中の480i、576i、1080i 50Hz、および1080i60Hz信号にのみ対応します。

バックライト

バックライトの明るさを調整します。

黒レベル

ディスプレイの黒レベルを調整します。

設定 つづき

コントラスト

ディスプレイのコントラストを調整します。

色の濃さ

ディスプレイの色の濃さを調整します。

色あい

ディスプレイの色あいを調整します。

- ・設定値が低いと赤っぽく、設定値が高いと黄色っぽくなります。

シャープネス

画像の鮮明さを調整します。

画質設定の初期化

画質調整したすべての項目を工場出荷時の値に戻します。

■ 音質調整

音声設定

あらかじめシーンに合わせた音声モードが用意されています。

標準：標準のモードです。

映画：ホームシアターシステムを接続しているときに最適なモードです。

音楽：ミュージックビデオなどの視聴に最適なモードです。

スポーツ：スポーツの試合の視聴に最適なモードです。

ユーザー：すべての項目がお好みに合わせて調整できます。

バランス

左右の音量バランスを調整します。

低音

低音を調整します。

高音

高音を調整します。

スピーカー選択

内部スピーカーをオンまたはオフにします。

サラウンド

サラウンドをオンまたはオフに設定します。

音質設定の初期化

音質調整したすべての項目を工場出荷時の値に戻します。

■ セットアップ

言語選択

メニューで表示する言語を変更できます。

HDMI-CEC制御

HDMI-CEC制御機能をオンまたはオフにします。

オン：最初にHDMI接続機器の電源がオンになり、再生されると、本機は自動的に適切なHDMI入力に切り換わります。

オフ：HDMI-CEC制御機能をオフにします。

- ・接続されているHDMI-CEC対応機器のHDMI-CEC機能をオンにする必要があります。

EDID選択

表示されるコンテンツの処理方法とデコード方法を変更します。

- ・入力がHDMI 1、HDMI 2またはHDMI 3の場合に設定できます。

4K/60p：4Kビデオ信号と互換性のあるEDIDを設定します。（最大4096×2160ドット、最大垂直動作周波数60Hz）

4K/30p：4Kビデオ信号と互換性のあるEDIDを設定します。（最大4096×2160ドット、最大垂直動作周波数30Hz）

無信号電源オフ

この機能を「有効」に設定すると、10分以上信号がない場合に自動的に電源がオフ（スタンバイ）になります。

- ・電源がオフになる1分前から残り時間が表示されます。

無操作電源オフ

この機能を「有効」に設定すると、4時間操作がされない場合に自動的に電源がオフ（スタンバイ）になります。

- ・電源がオフになる1分前から残り時間が表示されます。

お手入れ

本体キーロック

本体のボタンの操作を制限します。

ロック解除：本体のボタンが使用できます。

ロック中：本体のボタンは使用できなくなります。

リモコンロック

リモコンボタンの操作を制限します。

ロック解除：リモコンのすべてのボタンが使用できます。

全てをロック：リモコンのボタンはすべて使用できなくなります。

ボリュームキー以外をロック：リモコンの音量ボタンのみ使用できます。

電源キー以外をロック：リモコンの電源オンボタンと電源オフボタンのみ使用できます。

- 画面に「L」が表示されるまで**決定**ボタンを押し続け、「L」が表示中に ▲／▼／◀／▶ の順番でボタンを押すとロックを解除できます。
- 本体の**電源／入力切換**ボタンを押しながら、電源プラグを差ししても、ロックを解除できます。

電源LED

本体の電源ランプの点灯をオンまたはオフに設定します。

情報

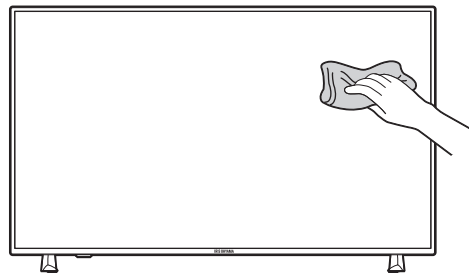
本機のモデル名、ファームウェアバージョン、シリアル番号を表示します。

全設定の初期化

すべての設定を工場出荷時の設定に戻します。

■ 本体・スタンド

乾いた布で拭く



※ 汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

- お手入れの際は、必ず本機および接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本体から抜いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・消毒薬・クリーナー・クリーニングペーパーは使わないでください。
- また、化学ぞうきんを使用する場合は、化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。
- 殺虫剤や揮発性のあるものをかけないでください。
- また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- 液晶パネルの保護のため、パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。傷・変色の原因になります。
- 液晶パネルの表面に、結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色むら・変色の原因になります。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源がオンにならない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。(→P14)
	● 電源コードの本体差し込みプラグが本体背面の電源コード差し込み口に確実に差し込まれていない	● 電源コードの本体差し込みプラグを本体背面の電源コード差し込み口に確実に差し込んでください。(→P13、14)
画面上に赤や青、緑に点灯したままの点や、点灯しない黒い点がある	● 液晶パネルは非常に精密な技術で作られていますが、ごくわずかの画素欠け（欠点）や常時点灯する画素（輝点）がある場合があります。	● 故障ではありません。
映像が縦長や横長になる	● アスペクト比が正しく設定されていない	● メニューの アスペクト比 を ノーマル に設定し直してください。(→P16)
画面が暗い	● 明るさが正しく調整されていない	● メニューの バックライト を調整してください。(→P17)
色が薄い、色あいが悪い	● 色の濃さ、色あいが正しく調整されていない	● メニューの コントラスト や 色あい 、 色の濃さ を調整してください。(→P17、18)
映像が出ない	● 映像機器と正しく接続されていない	● 映像機器との接続と、映像機器の電源を確認してください。
	● 電源がオフになっている	● リモコンの 電源オン ボタンまたは本体の 電源／入力切換 ボタンを押して、電源をオンにしてください。
	● メニューの 無信号電源オフ が有効に設定されている	● ディスプレイへの入力信号が切れてから約10分後に電源がオフになります。このときは、再度リモコンの 電源オン ボタンまたは本体の 電源／入力切換 ボタンを押して、電源をオンにしてください。
	● 入力が合っていない	● リモコンの 入力切換 ボタンまたは本体の 電源／入力切換 ボタンで ビデオ または HDMI を切り替えてください。(→P15)
	● 処理方法やデコード方法が違う	● メニューの EDID選択 を切り替えてください。(→P18)
音が出ない	● 音量が最小もしくは消音になっている	● リモコンの 音量 ボタンや 消音 ボタンで音量を調節してください。(→P16)
	● ケーブルが正しく接続されていない	● 音声ケーブルを正しく接続してください。(→P12、13)
	● 処理方法やデコード方法が違う	● メニューの EDID選択 を切り替えてください。(→P18)

それでも解決できないときは
お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

 **警告** ● ご自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

品番		ILD-B50UHDS	ILD-B58UHDS	ILD-B65UHDS	ILD-B75UHDS
対角		50インチ	58インチ	65インチ	75インチ
入出力端子		USB2.0×1 / HDMI2.0×3 / RCA端子 / S/PDIF			
音声出力		8W+8W			
電源電圧		AC 100V ~、50 / 60Hz			
定格消費電力		120W	156W	172W	234W
待機電力		0.5W			
製品寸法（スタンド取り付け時）		幅1127.5× 高さ705.7× 奥行265.3mm	幅1302.1× 高さ812.3× 奥行265.3mm	幅1463.9× 高さ896.1× 奥行324.0mm	幅1683.9× 高さ1042.1× 奥行333.5mm
製品質量（スタンド取り付け時）		10.6kg	14.1kg	20.8kg	34.3kg
環境条件	温度	0℃～40℃			
	湿度	20%～80%（結露のないこと）			
壁掛け金具（別売）ねじ穴寸法		200mm×200mm ねじ：M6×26mm ×4本	300mm×200mm ねじ：M6×26mm ×4本	400mm×300mm ねじ：M6×21mm ×4本	400mm×400mm ねじ：M8×20mm ×4本
付属品		電源コード／リモコン／単4形乾電池×2（テスト用）／ スタンド×2 / スタンド固定用ねじ×4 / 転倒防止取り付けパーツ×2 / 取扱説明書・保証書			電源コード／ リモコン／単4形乾電池×2（テスト用）／ スタンド×2 / スタン ド固定用ねじ×6 / 転倒防止取り付け パーツ×2 / 取扱説明書・保証書



HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴ は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。



この製品は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby AudioおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, the Symbol, DTS and the Symbol together, DTS 2.0+Digital Out, and the DTS 2.0+Digital Out logo are registered trademarks or trademarks of DTS, Inc. in the United States and/or other countries. © DTS, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

Black

ILD-B50UHDS/ILD-B58UHDS/ILD-B65UHDS/ILD-B75UHDS

◆MEMO◆

Black

ILD-B50UHDS/ILD-B58UHDS/ILD-B65UHDS/ILD-B75UHDS

液晶ディスプレイ ILD-B50UHDS / ILD-B58UHDS /
ILD-B65UHDS / ILD-B75UHDS

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：3年間 ※付属品及び消耗部品を除く	
お客様	お名前		※販売店
	ご住所 〒		
	電話（ ） -		
		住所・店名	
		電話（ ） -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

アイリスコール 0800-111-3155

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00／13:00～17:00
（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



120721-OGR-QIU-01